

6月21日(日)9:00~12:00,13:25~15:25 ポスター発表 質疑 13:25~14:25

掲示場所	氏名	所属	タイトル
P-1	藤原 幸子	九州医療科学大学	コロナ禍における著名人の自殺報道に関する研究 -インターネットニュース記事の分析-
P-2	竹内 友章	龍谷大学	地域福祉計画の実効性概念の再検討 -主流化以降の理論的整理-
P-3	和 秀俊	田園調布学園大学	地域共生社会における「地域福祉型 MaaS」の可能性
P-4	島崎 剛	久留米大学	介護支援専門員の職務再設計(Job Redesign)に向けた地域特性格の職務構造に関する予備的考察 -JDC モデルに基づくタスク・シフティングの論理的基盤の検討-
P-5	守本 友美	周南公立大学	ボランティア活動におけるインセンティブの類型に関する研究
P-6	渡邊 圭	東北学院大学	オープン GIS を活用した避難行動要支援者情報共有システムの構築とその可能性
P-7	鈴木 政史	静岡福祉大学	動物介在教育(AAE)を活用した地域活動による社会的孤立への支援
P-8	根本 輝	法政大学 現代福祉学部	介護保険制度における「自立支援」概念の変容と機能 -政策語彙としての再定位に関する制度分析-
P-9	清原 舞	茨城キリスト教 大学	日立市社会福祉協議会の繋がりづくりの実践 -多世代交流を通して-
P-10	村山 くみ	東北福祉大学	こども食堂の展開と機能変化(1) -新聞記事による時系列的分析(2012-2019)-
P-11	千葉 伸彦	東北福祉大学	こども食堂の展開と機能変化(2) -新聞記事による時系列的分析(2020-2025)-
P-12	石内 鉄平	宮城大学	3D 都市モデル(PLATEAU)を活用した事前防災に対する住民意識に関する研究 -福島県いわき市平下平窪地区を対象として-
P-13	鹿島 美恵子	東京都健康長寿 医療センター研究 所・国際医療福祉 大学大学院	訪問看護事業所における作業療法士の「活動・参加」の目標設定 -実態から見える課題-
P-14	渡辺 央	静岡福祉大学	対話的交流が就業観・将来意識に与える影響 -若年女性職員と学生の交流-
P-15	梅谷 進康	福井県立大学	高齢者支援における大学生ボランティアの現状と促進策 -インターネット調査から-
P-16	北口 達也	一般社団法人 Social Reform	住居喪失者における支援制度へのアクセスに関する文献レビュー -居住支援の視点からの一考察-
P-17	金 ソヒョン	立命館大学大学 院社会学研究科	外国ルーツを持つ高齢者の生活課題と支援の在り方 -京都市外国人高齢者・障害者支援ネットワーク・モアの活動を中心に-
P-18	飛田 和樹	大妻女子大学	民生委員の受領サポートが援助成果・役割ストレスに与える影響と委嘱年数および性別による調整効果 -ダイアドデータを用いたクロスレベル交互作用の検討-
P-19	悴田 敦子	群馬医療福祉 大学リハビリテー ション学部	高齢者向けサロン運営における課題への提言 -社会福祉協議会との共同調査-
P-20	相馬 大祐	長野大学	「アウトリーチ等を通じた継続的支援事業」の評価枠組みに関する研究 -4自治体へのインタビュー調査結果より-